

新たな希望を生み出し、ロータリーを楽しもう

4月の月間 環境月間

本日の例会プログラム 第2190回例会 令和6年4月15日

- ・ 会員卓話 堀内祐治 会員
日高章智 会員

出席委員会報告

井野元孝洋委員長

●出席状況

本日状況		前々回修正出席状況	
会員数	(53)55名	メイクアップ数	4名
本日欠席者数	22名	修正出席率	77.78%
本日出席者数	33名	メイクアップされた方(敬称略)	池田靖洋、小園隆司、戸高勝利
出席率	62.26%	野田一孝	

ニコニコBOX	1件 累計 207,000円	募金箱	6,133円 累計 157,980円
---------	-------------------	-----	-----------------------

会長挨拶

井上竜志会長



みなさん、こんにちは。

4月の第2週で、席がくじ引きになっています。今後、例会の座席は円卓にて行うことになりました。慣れるまではちょっと違和感がありますが、宜しくお願いします。

今月は環境月間ですが、ロータリーの友にSDGsのことについて書いてありました。いま、環境といえばSDGsといっても不自然ではない印象ですが、持続可能な開発目標というのがSDGsです。もう知ってるよ、あぁいつも言ってる、とか、いまではごくごく当たり前のことであると認識している方もおられることだと思います。

そのSDGsの目標の中に環境に関するものがいくつか存在します。以前、戸高会員が、ロータリーの重点分野とSDGsは重なるところが多いと卓話で話していたのを覚えています。例えば平和と紛争だったり、水と衛生だったり母子の健康、識字率向上だったり、地域社会の経済発展というのもロータリーの求めていることと同じことがSDGsに掲げられています。その友の中に書いてあったことですが、スウェーデンのある環境科学者はSDGsをウエディングケーキになぞらえて、ケーキの土台は生物圏、環境。その健全な土台、環境があってこそ社会が成り立つと考えます。2層目は社会、1番上が経済。コロナや戦争、温暖化など社会が壊れることによって、経済が厳しい状況に置かれる。社会や経済の土台となる生物圏環境を守ることによって、社会や経済が安定する。というようなことが書かれていました。私の身近なところでも、価格を下げるために、大量に消費してもらうために、

食べ物や商品を大量に作って、食べきれなかったり、売れ残ったりしたものは、廃棄物となってしまいます。無駄なものを作りすぎたら、そのあとの廃棄物のことまで考えることが大事だと考えています。先週、ゴミ拾いの話をさせてもらったのですが、ゴミが自然に帰らないと持続可能とはいえませんし、(逆に自然に帰るものであればゴミではない?) 自然に戻らないから、ゴミとして拾わないといけなくなる。という事になる。

ですから、簡単に安く大量に加工してできるのも社会には良いかもしれませんが、後でゴミ拾いをしたり、自然界を壊すことにつながる、となると良いことではないと思います。

食べ物や食品の廃棄物は自然に帰るからよいという事でもないようです。天然の魚の取りすぎで、品種が絶滅したりすれば取り返しがつきません。いつまでもおいしい魚が食べられるようになるには、養殖にするとか、漁を少しづつするとかを考える必要があると思います。また、形の悪い野菜、傷みそうな果物など、をうまく活用して、ジュースや刻む料理に利用している会社もありますが、そういうことを持続可能なビジネスとして考えていければよいかなと思います。牛肉を作るのに温室効果ガスが大量に排出されるというのもちょっとかんがえさせられました。

エクベリ聡子さんの記事だったのですが、最後のプロフィールに佐賀県出身、福岡大学卒業とかかれてありまして、私と同じ大学卒業だと知り、身近に感じたところでした。

今日は宜しくお願いします。



①寄贈へのお礼について

児童養護施設みんせいかん様より、お礼状と児童からのメッセージが届いております。

②能登半島地震支援金について

3月29日時点で地区にて3,617,968円の支援金が集まり、被災地へ送金が完了しました。

③2730ジャパンカレントEクラブ創立10周年について

以下の日程にて創立10周年記念式典・祝賀会が開催されます。

令和6年6月23日(日) 都城ロイヤルホテルにて
10:30受付

④4月ロータリーレート

1ドル=151円

ニコニコBOX



田代孝尚会員

高校の野球部の後輩「木村拓也」さんの命日 4月7日

インターアクト委員会卓話

インターアクトについて

田口幸登委員長



ロータリーの対外奉仕活動として、クラブ会員の専門分野を生かし、それぞれの地域の特色やニーズに合わせた、多岐にわたる独自の活動を展開しています。「ロータリーの目的」の達成を目指して五大奉仕部門に基づいて奉仕プロジェクトを実施しています。その中に奉仕の第五部門である青少年奉仕があります。指導力要請活動、社会奉仕プロジェクトの参加、世界平和と異文化の理解を深めて育む交換プログラムを通じて、青少年並びに若者によって、好ましい変化が持たされることを認識するものであると定義されています。

その中で、地域の若い人々を育てたり支援したりする活動も積極的に行っています。インターアクトクラブでは、12歳～18歳の学生を対象

に、奉仕と国際理解に貢献する世界的友好精神の中で相共に活動する機会を青少年に与えるために作られています。南ロータリークラブでも1990年7月から(新井会長)始まりまして現在まで継続しています。

国際ロータリーの提唱しているものは、

- ・学校や地元地域でボランティア活動をする
- ・異文化について学び、国際親善に貢献する
- ・学校や地元地域でリーダーシップを発揮する
- ・楽しみながら、世界中に友達をつくる

インターアクトクラブの活動内容は、少なくとも年に2回、プロジェクトを実施します(ひとつは学校または地元地域でのプロジェクト、もうひとつは国際理解を促進するプロジェクト)。インターアクトは、地元ロータリークラブの指導と支援を受けてプロジェクトを実施し、リーダーシップを養います。国際ロータリーでのイベント等は以下の通りです。

- ・世界インターアクト週間
- ・インターアクト・ビデオコンテスト
- ・国連で開かれる「Rotary Youth Day」
- ・世界青少年奉仕デー
(Global Youth Service Day)

インターアクトクラブがある国は 145ヶ国、
インターアクトクラブ数は 14,911
インターアクト数は 342,953

インターアクトのFacebookで、日本は勿論のこと世界中の世界中インターアクトクラブの活動の様子をご覧ください。

私達南ロータリークラブでは、鵬翔高校インターアクトクラブの活動の支援を長年にわたりサポートしています。が、しかし近年のコロナ過の中、活動が制限されました。昨年は、えれこっちゃんやざき、青島太平洋マラソンのボランティア活動に参加しました。担当の先生も変わられ、新たな課題の中で取り組んでいます。手探り状態は否めません。インターアクトクラブ生の活動を現状に沿う形で、生徒たちと共に考え学校側の協力を得ながら奉仕活動を行っていきたくと考えています。

会員卓話

平賀義浩会員



皆様こんにちは

去年の2月に入会いたしました

平賀義浩でございます。ようやく

1年経ちまして、ちょっと慣れてきているところでございます。

推薦者の安藤会員より、入会前にすごく居心地の良い会だと聞いておりました、そのとおりで毎回、楽しく例会に参加させていただいております。今後は、いろんな事業に積極的に参加していきたいと思っております。

それでは、卓話をはじめさせていただきます。前は、昨年5月にさせていただいたのですが、その時は、新入会員卓話ということで、自己紹介と会社のことについてお話させていただいたのですが、今回は、少し会社の案内をさせていただいた後に都農町より注文いただいた案件についてお話したいと思います。

会社名は、株式会社宮崎アイホーで、本郷北方に事務所があります。MKプラントさんの南側になります。市外に日向営業所とえびの支店がありまして、関連会社に株式会社都城アイホーがあります。

昭和39年4月に創立しまして、今年60周年を迎えました。事業内容は、主に冷蔵庫、製氷機、食器洗浄機、フライヤー、真空包装機などの厨房機器の販売を行っております。その他に飲食店、食品工場、学校、病院福祉等の厨房機器のレイアウト提案や修理・メンテナンスを行っております。現在5名のメンテナンス担当者がおりまして、県内全域をカバーしております。

続きまして、都農町での案件についてお話したいと思います。

その前に都農町について、ご紹介したいと思います。都農町は宮崎市と延岡市の間に位置し、東に日向灘、西は尾鈴の山並みが連なっております。町土の約63パーセントは山林で、尾

鈴連山には、日本の滝百選に選ばれた矢研の滝をはじめ、大小30余りの滝があり、総じて尾鈴山瀑布群と呼ばれています。

人口は、3月1日現在、9,543人で、宮崎県内の市町村で、17番目になります。参考までに16番目が、高千穂町で、10,747人。18番目が、高原町で、8,062人です。

産業の中心は農業です。温暖な気候を生かし、ブドウやキュウイなどの果樹、トマト、キュウリ、カボチャなどの野菜、スイートピーなどの花き栽培が盛んです。地元産のぶどうを使用した「都農ワイン」は町の特産品になっております。平成25年に整備された道の駅「つの」は、来場者数が令和3年3月に約500万人を突破するなど、観光拠点としてにぎわいをみせています。

都農町とNTT東日本などと幻の高級魚と呼ばれるハタ科の「タマカイ」とタマカイとクエを掛け合わせた「クエタマ」の陸上養殖に成功したとして、報告会を開いております、NTT東日本のICT（情報通信技術）と、岡山理科大学（岡山市）の養殖ノウハウを組み合わせた取り組みで、新たな特産品化に取り組まれております。

養殖を含めた一連のプロジェクトが、水産業夢未来プロジェクトと呼ばれておりました、今後、養殖の量産化、加工、流通・販売をつなげていけるようです。

プロジェクトの中に加工がありますが、今回、新築されました加工センターの生産機器（厨房機器）を担当させていただきました。

都農水産加工センターについてご紹介したいと思います。今年の3月にアイホー九州支店にキッチンスタジオができて、病院福祉施設で問合せが増えてきている再加熱カートとりヒートクッカーのデモができるようになりました。展示会について

6月4日から7日まで、東京ビッグサイトで世界最大級の食品製造総合展が、開催され、メーカーのAiHOも出展します。

本日の卓話は以上となります。ありがとうございました。

● 宮崎南ロータリークラブ ●

事務局 〒880-0806 宮崎市広島1丁目3-3 秀豊ビル4階
TEL. 0985-22-6767 FAX. 0985-22-9170
HP : <http://mm-rc.sakura.ne.jp/> e-mail : m.m-rc@alto.ocn.ne.jp

例会場 宮崎観光ホテル(毎週月曜日 12:30~13:30 開催)
〒880-8512 宮崎市松山1-1-1
TEL. 0985-27-1212